


III 機 器 仕 様

1. 成型機仕様

(1) 要 項

台数	1 台
呼び番号	C 2 - 2 0 1 1
機械番号	0 6 8 7 1
型式	2 軸駆動型ダブルロール式 ツインロール型 ロールタイヤ式
ロール直径	5 2 0 mm
ロール幅 (有効幅)	2 × 1 4 0 mm
ロール回転数	1 8 min ⁻¹
 フィーダ回転数	1 8 ~ 1 8 3 min ⁻¹ (INVにより可変速)

伝動方式

本体	電動機より減速機にVベルト掛け、減速機軸から各ロール軸にフレキシブルカップリングによって連結し、各ロール軸を回転します。
フィーダ	可変速減速電動機より、チェーン掛け、ベベルギヤによりスクリュウ軸を回転します。


(2) 構造概要

本機は粉末材料を圧縮成型する機械です。同径4個のロールの内2個は位置可動式となっており、アキュムレータにより所定の圧力が与えられた油圧シリンダによって支えられ、一定の間隔を保って同速で内側方向に回転します。ロールの表面は平型となっており、上方のフィーダから材料を圧入し、ロール回転によってフレックに成形して、直下の排出シュートから機外に取出される構造であります。

△ (3) 各部の材質

ロールタイヤ	合金工具鋼
ロールシャフト	クロムモリブデン鋼
フレーム、共通架台	一般構造用圧延鋼
ベアリングブロック	炭素鋼鋳鋼
ビスタンスブロック、ダブルロックガイド	一般構造用圧延鋼
ロール軸受	コロ軸受
ギヤ、ピニオン	クロムモリブデン鋼
ホッパー	純チタン (JIS2種) (TP340)
ホッパーカバー	純チタン (JIS2種) (TP340)
ロールカバー	純チタン (JIS2種) (TP340)
スクレーパボックス	純チタン (JIS2種) (TP340)
ロール用スクレーパ	純チタン (JIS2種) (TP340)
スタフィンボックス	純チタン (JIS2種) (TP340)
スクリュウ (御支給品)	ハステロイC 2 2
スロートライナ	ハステロイC 2 2
三角ライナ	ハステロイC 2 2
ブレード	ハステロイC 2 2
フィーダベース	一般構造用圧延鋼、ステンレス鋼
上部シャフト	クロムモリブデン鋼、一般構造用圧延鋼 (接粉部ハードクロムメッキ)
コアリング (外)	ステンレス鋼 (ラビリンスリング内側のみ純チタン)

(4) 付属機器

油圧ユニット	1台
吐出量	0.5 L/min
最高使用圧力	21 MPa
オイルタンク容量	有効10 L
電動機	0.75 kW 三相モータ
アキュムレータ	1基
型式	ブラダ型
最高使用圧力	21 MPa
容積	2.4 L
充填ガス	窒素ガス
フィーダ用減速機	2台
 型式	両軸型減速機 (CHH-6140-8)
出力	7.5 kW用
減速比	1/8
付属品	共通ベース カップリング

(5) 付属品

モータ側Vプーリ	1個
フィーダ用モータ側スプロケットホイール	2個
ローラーチェーン及びチェーンカバー	2組
Vベルト及び、Vベルトカバー	1組
カップリングカバー	1式
チャージングバルブアッセンブリ (アキュムレータ用)	1式
ロール変位量検出器	2台
モータベース	1式

2. 三相誘導電動機仕様

本体用電動機（貴社御支給品）

△ B	台 数	1 台
	型 式	全閉外扇かご型、屋外型
	出 力	55 kW
	電 圧	3000 V
	周波数	50 Hz
	定 格	連 続
	極 数	6 P
	附属品	スライドベース 1 組

フィーダ用電動機

△ B	台 数	2 台
	型 式	全閉外扇かご型 I N V 用、屋外型
	出 力	7.5 kW
	電 圧	200 V
	周波数	50 Hz
	定 格	連 続
	極 数	4 P

油圧ユニット用電動機

△ B	台 数	1 台
	型 式	全閉外扇かご型、屋外型
	出 力	0.75 kW
	電 圧	200 V
	周波数	50 Hz
	極 数	4 P

3. 電気品

- △**B** (1) フィーダ駆動電動機用インバータ 2面
 型式: FR-A820-7.5K-1

付属品: ACリアクトル、DCリアクトル、ラジオノイズフィルタ

- (2) 自動供給制御ユニット (盤面取付型) 1面

△ A 寸法	巾460mm×奥行450mm×高さ400mm 巾500mm×奥行370mm×高さ460mm (本体) 巾550mm×奥行370mm×高さ510mm (取付枠)
内容	<p>本ユニットは原料性状の変動等、何らかの成形条件の変動でフィーダスクリュウの回転数調整が必要になった時、自動的にスクリュウ回転を調整し、常に成形物の品質を安定させることを目的とした装置です。</p> <p>変換器、調節計、回転数指示計等を内蔵しています。</p> <p>自動運転の場合、ロール負荷設定に対し、フィーダスクリュウが自動追従し、ロール負荷を一定にするような制御を行います。</p> <p>また、本ユニットには、立上り時の運転や、荷切れ運転時の対応機能、及び左右のロール後退量を検出し、フィーダ用電動機の回転数を調整出来る機能を備えています。</p>

注記 電動機の起動停止制御盤及びPT、CTは貴社にてご用意願います。